

国語分科会の検討状況と今後の課題

1. これまでの検討状況

- 平成17年2月には、国語分科会報告「国語分科会で今後取り組むべき課題について」をまとめ、同報告では「敬語に関する具体的な指針作成」及び「情報化時代に対応する漢字政策の在り方」についての2課題を検討する必要性の高いものと指摘。
- 上記の報告を受けて、平成17年3月の文化審議会総会において文部科学大臣から「敬語に関する具体的な指針の作成について」及び「情報化時代に対応する漢字政策の在り方について」の諮問があった。
- 「敬語に関する具体的な指針の作成について」は、敬語小委員会において審議を重ね、平成19年2月に「敬語の指針」として答申を得た。
- 「情報化時代に対応する漢字政策の在り方について」は、漢字小委員会を設置し、常用漢字表の見直しを含め、情報機器の普及を前提とした「漢字政策」を構築していくために必要な考え方や観点を整理した。

2. 今後の課題

- 「情報化時代に対応する漢字政策の在り方について」は、引き続き、漢字小委員会において検討を行う。今後2～3年程度の検討を経て答申をまとめる予定。

著作権分科会の検討状況と今後の課題

1. これまでの検討状況

- 平成17年1月、今後優先して検討すべき著作権法制に関する課題について、「著作権法に関する今後の検討課題」を取りまとめた。
- 第5期（平成17年2月～）では、法制問題小委員会、契約・流通小委員会、国際小委員会を設置し、平成18年1月に「権利制限の見直し」等について報告書を取りまとめた。
- 第6期（平成18年3月～）では、法制問題小委員会、私的録音録画小委員会、国際小委員会を設置した。法制問題小委員会において「IPマルチキャスト放送及び罰則・取締り関係」について検討し、平成18年8月に緊急に報告書を取りまとめた。

※ 第165回臨時国会では、平成18年1月及び8月の報告書に基づいて、IPマルチキャスト放送の著作権法上の取扱い、特許審査等及び薬事行政手続きにおける文献の複製などの権利制限、輸出行為の取締りや罰則の強化について著作権法を改正。
- 平成19年1月、法制問題小委員会での「私的使用目的の複製の見直し」や「共有著作権に係る制度の整備」などについての検討結果や、国際小委員会での「アジア地域等における海賊版対策施策の在り方」や「国際的ルール作りへの参画の在り方」の検討結果についての報告書を取りまとめた。

2. 今後の課題

- 今期は、「著作権法に関する今後の検討課題」のうち残された課題及び政府の知的財産推進計画において検討を求められている諸課題について検討予定。
- 今期設置する小委員会及び検討事項については、第1回の分科会で決定予定。

文化財分科会の検討状況と今後の課題

1. これまでの検討状況

○指定等に係る答申

第6期（平成18年2月～）は文化財分科会を13回開催し、文化財保護法（昭和25年法律第214号）第153条の規定により審議会の権限に属させられた事項として、国宝・重要文化財等の指定等（862件）や現状変更の許可等（2,243件）について審議を行い、答申を得ている。

※（参考）別紙「第6期文化審議会文化財分科会における答申状況」

○世界文化遺産特別委員会の設置

平成18年9月に世界文化遺産特別委員会を設置し、地方公共団体から提案のあった世界遺産暫定一覧表記載資産候補について調査・審議を行い、報告をまとめた。

○企画調査会の設置

平成18年7月に企画調査会を設置し、文化財の総合的な把握を行うための施策、及び国民の文化財保護への理解と参加を促進するための施策等について調査審議した。

2. 今後の課題

- 引き続き、国宝・重要文化財等の指定等や現状変更の許可等について審議する予定。
- 引き続き、世界文化遺産特別委員会において、世界遺産暫定一覧表記載資産の追加について調査審議する予定。
- 引き続き、企画調査会において、文化財の総合的な把握を行うための施策等について調査審議する予定。

第6期文化審議会文化財分科会における答申状況
(平成18年2月～平成19年2月)

1. 指定等

答 申 内 容	件 数
国宝・重要文化財（美術工芸品）の指定等 ・福岡県平原方形周溝墓出土品 等	53件
重要文化財（建造物）の指定 ・高照神社 等	20件
登録有形文化財（美術工芸品）の登録 ・有田磁器（柴田夫妻コレクション） 等	4件
登録有形文化財（建造物）の登録等 ・森九商店主屋 等	664件
重要無形文化財の指定・認定 ・組踊立方（宮城能鳳） 等	5件
重要有形民俗文化財の指定 ・越後奥三面の山村生産用具 等	2件
重要無形民俗文化財の指定 ・小木のたらい舟製作技術 等	6件
登録有形民俗文化財の登録 ・狭山茶の生産用具 等	3件
記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財の選択 ・南房総地方のミノコドリ 等	7件
史跡等の指定等 ・浜尻屋貝塚 等	77件
登録記念物の登録 ・立山砂防工事専用軌道 等	12件
重要文化的景観の選定等 ・一関本寺の農村景観 等	2件
重要伝統的建造物群保存地区の選定 ・六合村赤岩伝統的建造物群保存地区 等	6件
選定保存技術の選定・認定 ・琵琶製作修理（四世 石田不識）	1件
合 計	862件

2. その他

答 申 内 容	件 数
国宝・重要文化財（美術工芸品）の現状変更の許可等	2件
重要文化財（建造物）の現状変更の許可等	13件
史跡等の現状変更の許可等	2, 226件
重要文化財（美術工芸品）の買取り	2件
合 計	2, 243件